

よ かんが
【読む×考える】

たいせつ ひと
28 大切な人たち

かいとうれい かいとう
解答例／解答のポイント

LEVEL 1

かいとう
解答

- ①：めだまや ②：きづいていなかった、きにしすぎていると感じた
③：かぜを引いたとき ④：よるこ 喜びは倍、悲しみは半分になる

LEVEL 2

かいとう
解答

C

かいとう
解答のポイント

- 子どものころは「私のことを気にしすぎていると感じたり、時には反発したりすることもあった」と書かれているようにネガティブな感情を持っていました。
- 一人暮らしの後には「何気ない日常会話の中にあつた優しさに、改めて気づかされた」と書いてあるようにポジティブな感情を持っていて、温かさが大切なものであると痛感しています。

LEVEL 3

かいとうれい
解答例

私も変化したことがあります。それは「時間に対する考え方」です。

子どものころは、毎日が長く、夏休みも永遠に続くように感じていました。しかし、大人になり、アルバイトをしたり、忙しい日々を送ったりするようになってから、時間が有限で貴重なものだとして強く感じるようになりました。

この変化により、無駄な時間を過ごすことを避け、友人や家族との時間を以前より大切にできるようになりました。

かいとう
解答のポイント

- 「大人になり、アルバイトをしたり、忙しい日々を送ったりするようになってから」の部分のように、変化のきっかけとなった出来事を中心に書くといいでしょう。そして、変化の前（子どものころ）と後（大人になってから）とで対比させる形で書くといいでしょう。
- そこから自分が学んだことや、自分の今の気持ちを書くこと、より伝わりやすい文章になります。